



『愛シリーズ』

「愛のおこぼれ Vol.49」

「愛とは...」

愛とは何でしょうか？これは人間に与えられている永遠のテーマです。この一年も共に「愛」を考えていきたいと思えます。まずは子供たちの見解を聞いてみましょう。専門家のあるグループが4～8歳の子供たちにこの質問をしました。「愛とは何を意味しますか？」返ってきた答えは誰が想像するよりも広く、深い答えでした。いくつか紹介しますので、耳を傾けてください。

私のおばあちゃんがリウマチになった時、自分でかがんで足の指にマニキュアを塗れなくなりました。だから今はおじいちゃんがいつもやってあげるんです。おじいちゃんの手がリウマチになってもやってあげるんです。これが愛です。

レベッカ 8才

愛とは、小さいおばあさんと小さいおじいさんが、お互いをよく知り合った後でもまだ友達にいることです。

トミー 6才

愛とは、「おまえのシャツ気に入ったよ」と友達に言ったら、それ以来毎日そのシャツを着てくることです。

ノエル 8才

愛とは、外食をした時に、相手からお返しを求めずに自分のフライドポテトをほとんど全部与えることです。

クリッシー 6才

愛とは、お母さんが汗臭いお父さんを見ても、「ロバート・レッドフォードよりもっとハンサムよ」と言うことです。

クリス 7才

ピアノ発表会のとき、私はステージに上がってとてもこわかったです。私のほうを見ている人々を見ると、その中でおとうさんがにこにこしながら手を振っていました。そんなふうになっているのは私のおとうさんだけでした。もうこわくなくなりました。

シンディー 8才